

家事シェア応援講座(講演会とトークショー)事業【白河市】

総事業費	640 千円
交付金額	319 千円

地域の実情と課題

令和2年度に実施した子育て中の女性に対するアンケートにおいて、就業へのハードルは「家族の協力」が最上位であった。本市では、これまで男性が主体的に家事・育児・介護等に参画する啓発が進んでいなかったため、ロールモデルを提示し、男性の家事実践の紹介や啓発を行い、女性の就労及び活躍促進につなげたい。

目的・目標

女性の就労及び活躍促進には、これまで以上に家族(パートナー)の理解が必要とされていることから、積極的に家事への興味や関心を持つ男性を増やすことを目的とし事業を展開する。

事業の特徴

本市にゆかりのある男性料理家や家事シェア研究家をゲストに招き、ファミリー向けのトークショーを行った。当日は、ご当地ヒーローの「ダルライザー」とTシャツたみ競争を行い、子供達も楽しみながら家事を学べるよう工夫した。「名もなき家事」をテーマとしたトークショーでは、家庭での家事分担状況を聞き、家族間で意識の共有を図った。

連携団体

- 「男女共同参画懇話会」
(構成団体)
- ・西白河地区小中学校長連絡協議会白河班
 - ・白河市民生児童委員連絡協議会
 - ・白河厚生総合病院 ・白河地区経営者協会
 - ・白河商工会議所 ・NPO法人しらかわ市民活動支援会
 - ・白河市婦人団体連絡協議会
 - ・JA夢みなみしらかわ女性部

事業の効果

このイベントを通じて、男性が仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の必要性を理解するとともに、女性も男性が家事を行うことへの抵抗をなくす一助となった。イベント終了後のアンケート調査でも、参加して良かったという声が多数あり、家事シェアをテーマとした講演会としては一定の効果があったものと思われる。

今後の課題

当初の想定より参加者が少なかったため、イベントの周知方法について検討が必要。

自分も家族も幸せに

『家事シェア応援講座』

(日) 開催

令和4年9月3日



Tシャツたたみ競争



講演会&トーク
ショー